



しあわせ信州

長野県 ICT 利活用戦略

長野県 企画振興部 情報政策課

長野県を紹介（1）



しあわせ信州

日本列島のほぼ中央に位置し、**東京・名古屋・大阪に近接**している。
全国4番目の広大な県土を有し、標高3千メートル級の山々や、
県土の8割を占める森林など、**豊かな自然や美しい景観**に恵まれている。

面積	13,562.23 km ² 〈4位〉 東西 約120 km 南北 約212 km
林野面積	1,069,673 ha 〈3位〉
自然公園面積	278,548 ha 〈3位〉 中部山岳国立公園、上信越高原国立公園、 南アルプス国立公園ほか
河川延長	7,040 km 〈2位〉



長野県の紹介 (2)



しあわせ信州

道路網

中部横断自動車道

山梨・静岡へのアクセス向上 ↗

三遠南信自動車道

静岡(浜松市)へのアクセス向上 ↗

中部縦貫自動車道

岐阜・富山・福井へのアクセス向上 ↗

鉄道網

北陸新幹線

北陸・関西へのアクセス向上 ↗

〔平成 26 年度末 長野～金沢間開業〕
〔平成 34 年度末 金沢～敦賀間開業〕

リニア中央新幹線

高森町付近へ中間駅設置予定

中京・関西へのアクセス向上 ↗

〔平成 39 年 名古屋まで開業予定〕
〔平成 57 年 大阪まで開業予定〕



長野県の紹介（3）



総人口は約 2 1 0 万人、65歳以上の割合は**29.7%**（H27年4月）
 平均寿命が男性、女性ともに全国 1 位であるほか、
 高齢者の就業率が全国 1 位であるなど、全国有数の「**健康長寿県**」である。

人口	2,097,632人 （H27年4月） 年少人口(0～14歳) 275,313人 [13.2%] 生産年齢人口(15～64歳) 1,195,147人 [57.1%] 老年人口(65歳以上) 621,449人 [29.7%]
世帯数	812,303世帯 （H27年4月） [1世帯当たり人員 2.58人]
合計特殊出生率	1.54 （H25） 〈14位〉
就業率	58.9 （H26） 〈1位〉 女性 49.5% 〈3位〉 高齢者 26.7% 〈1位〉

長野県の平均寿命

（男性）

80.88

日本第 1 位

（女性）

87.18

日本第 1 位

都道府県の平均寿命

男 性			女 性		
順位	県名	平均寿命	順位	県名	平均寿命
1	長 野	80.88	1	長 野	87.18
2	滋 賀	80.58	2	島 根	87.07
3	福 井	80.47	3	沖 縄	87.02
4	熊 本	80.29	4	熊 本	86.98
5	神奈川	80.25	5	新 潟	86.96

出典：平成22年都道府県別生命表



しあわせ信州

長野県ICT利活用戦略 概要

策定趣旨

- ・中期総合計画の数値目標の達成
- ・ハード整備からICT利活用へのシフト
- ・先進的、先駆的取組を県全体で共有

長野県の現状

- ・超高速ブロードバンド ⇒ 高い整備水準となるも、個別には未整備箇所が残存
- ・インターネット利用 ⇒ 有線網から無線網によるサービスへの移行
- ・Wi-Fi ⇒ 全国並の整備状況には達せず
- ・クラウドサービス ⇒ 近年増加傾向。今後も増加予想
- ・情報サービス産業 ⇒ 企業数、売上高ともに増加。多数の業種が連携を希望

取組の柱

1 ICT×産業振興

- ・ICT関連需要の拡大に対応したICT企業・人材の誘致や創業支援、新たなビジネスモデルの創出、ICTエンジニアの育成

ICT企業の戦略的誘致	・サテライトオフィスの環境整備、ICT企業と地域の結びつきの形成、地域活性化につながる取組への支援
ビジネスモデルの創出	・地域課題に対応する試作アプリの開発・提案を通じたICT企業同士の連携・競争の促進
ICT企業の創業支援	・クラウドファンディングの活用支援やコワーキングスペースの取組との連携によるICT企業の創業援

2 ICT×人材育成

- ・新たなアイデアを形にすることができる高いICT能力を有する人材の発掘・育成
- ・ICTを活用した効果的な教育による児童生徒の学力向上や情報活用能力の向上

ICTクリエイター・エンジニアの発掘・育成	・小・中学生を対象に、長野県の自然のなかでICTを活用したものづくりの楽しさを体験できる場を提供 ・若手ITエンジニアを対象にハッカソンを開催し、企画力や開発力に優れた人材を発掘 ・コワーキングスペース設置への支援を検討
ICT教育の充実	・子ども達の発達段階に応じた学習環境の充実 ・遠隔教育などICTの利活用による連携等の研究

推進期間

平成27年度から平成29年度

ICT利活用の方向性

- ① ICT利活用の**効果がより大きく望める分野**を重点に取組
- ② 長野県の**強み・特徴**を最大限活用
- ③ 長野県が抱える**課題**に対して、できることから積極的に施策を展開
- ④ **ニーズの拡大**により、インフラの充実と未整備箇所の解消を後押し

3 ICT×観光

- ・豊かな観光資源を活かして、国内外から選ばれる観光立県を構築
- ・外国人旅行者も快適に観光できる環境の整備と地域情報の発信による誘客促進

外国人誘客の促進	・情報通信環境(Wi-Fi)の整備促進 ・多言語で地域情報を発信する取組の促進
山岳高原観光スタイルの発信	・ICTを活用した山岳遭難対策システムを民間事業者の協力を得て事業化

4 ICT×安全・安心

- ・自然災害等適切に対応し、防災・減災対策に万全を期し、住民の安全と安心を確保
- ・健康づくりの推進と医療・介護提供体制の整備

防災・減災対策	・総合的な防災情報システムを新たに整備 ・災害全体の状況を迅速に把握する手法の導入の検討 ・鳥獣被害対策における先進的取組の普及展開を検討
医療・介護の連携	・地域医療連携の取組拡大への支援 ・ICTを活用した情報共有システムの導入支援

5 ICT×行政サービス

- ・行政事務の一層の改善・効率化

新たな仕事の仕方の提示	・タブレット型端末の活用、テレビ会議やペーパーレス会議の導入による「スマート県庁」の構築 ・在宅勤務やサテライトオフィスによる勤務の試行的導入
自治体間の連携	・個人番号等の有効活用に向けた利用方法の検討 ・公共データの効果的なオープンデータ化と活用促進

策定趣旨

- ◆中期総合計画の数値目標の達成
- ◆ハード整備からICT利活用へのシフト
- ◆先進的、先駆的取組を県全体で共有

推進期間

平成27年度～平成29年度（3年間）

- ◆ しあわせ信州創造プラン（中期総合計画）
に掲げた施策の推進

※平成25年度から平成29年度まで

- ◆ しあわせ信州創造プランの政策評価・
事業点検を踏まえ進捗管理

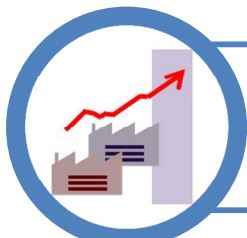
ICT利活用の方方向性

- ①ICT利活用の**効果が大きく望める分野**を重点に取組
⇒5つの取組の柱を設定
- ②長野県の**強み・特徴**を最大限活用
⇒美しく豊かな自然環境、伝統文化を受け継ぐ地域等
- ③長野県が抱える**課題**に対し、できることから積極的に施策を展開
⇒少子高齢化、地域コミュニティの維持、減災・防災対策等
- ④**ニーズの拡大**により、インフラの充実と未整備箇所の解消を後押し
⇒5つの分野に取組み、新たなICT利活用のニーズを拡大

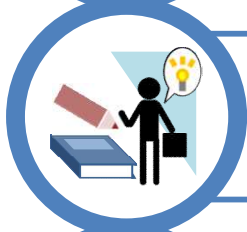


しあわせ信州

5つの取組の柱



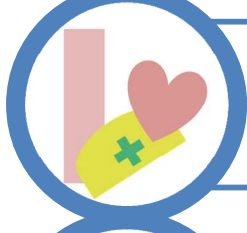
1 ICT×産業振興



2 ICT×人材育成



3 ICT×観光



4 ICT×安全・安心



5 ICT×行政サービス

取組の柱（1）

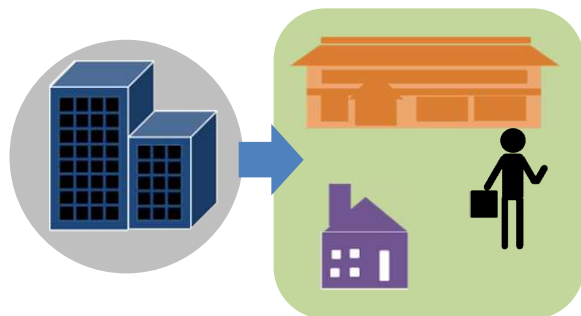


しあわせ信州

1 ICT × 産業振興

- ◆ ICT関連需要の拡大に対応したICT企業・人材の誘致や創業支援、新たなビジネスモデルの創出、ICTエンジニアの育成

ICT企業の戦略的誘致



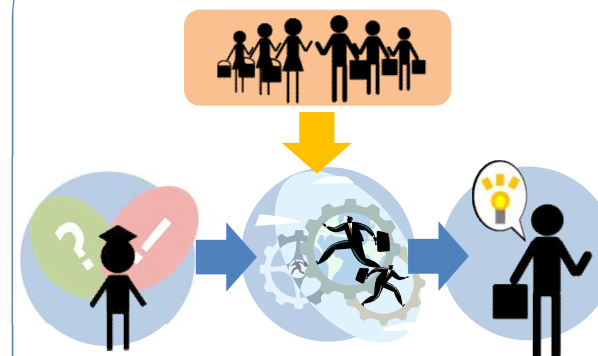
○サテライトオフィスの環境整備による地域活性化

ビジネスモデルの創出



○ハッカソン・アイデアソンによる地域課題の抽出・解決

ICT企業の創業支援



○クラウドファンディングの活用支援

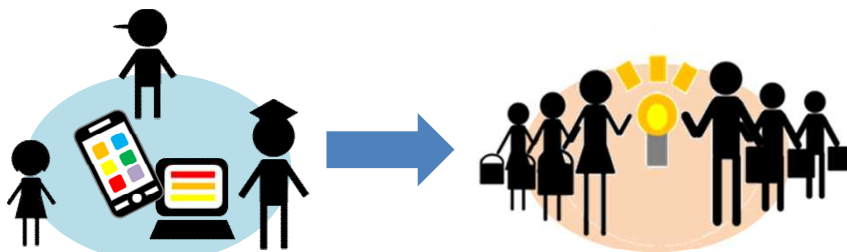


取組の柱（２）

２ ICT × 人材育成

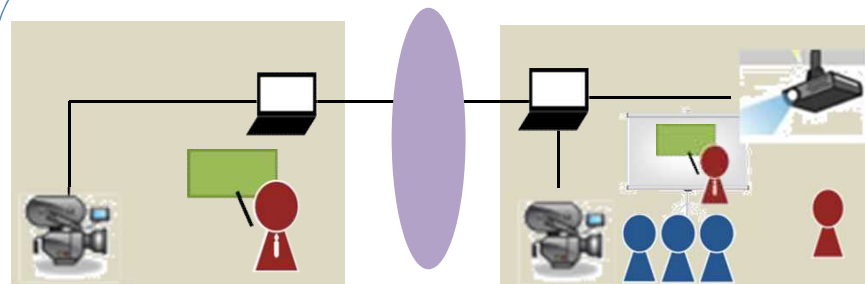
- ◆ 新たなアイデアを形にすることができる高い ICT 能力を有する人材の発掘・育成
- ◆ ICT を活用した効果的な教育による児童生徒の学力向上や情報活用能力の向上

ICTクリエイター・エンジニアの発掘・育成



- 小中学生向け ICT ものづくり体験イベントの実施
- 高校生・大学生・若手エンジニア向け人材育成コンテストの実施

ICT教育の充実



- 遠隔教育の実施
- 教員の ICT 利活用能力の向上
- デジタルコンテンツの提供

取組の柱（3）

3 ICT × 観光

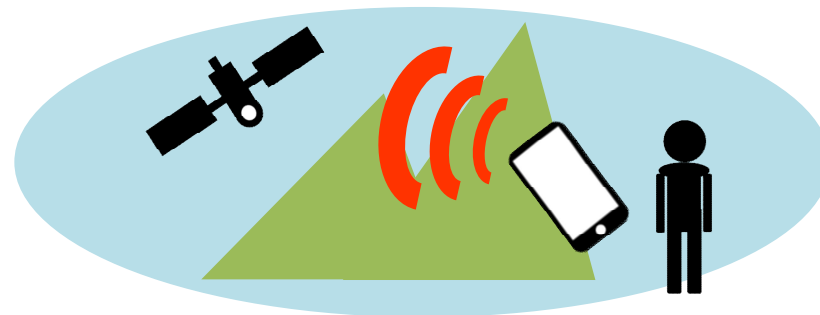
- ◆ 豊かな観光資源を活かして、国内外から選ばれる観光立県を構築
- ◆ 外国人旅行者も快適に観光できる環境の整備と地域情報の発信による誘客促進

無料公衆無線LAN環境整備



- ・ 外国人旅行者に対する情報発信・情報収集
- ・ 市町村等への情報提供

山岳遭難防止対策モデル構築事業



- ・ 高精度測位による登山者への情報提供
- ・ 行動履歴を基にした遭難者の迅速な搜索

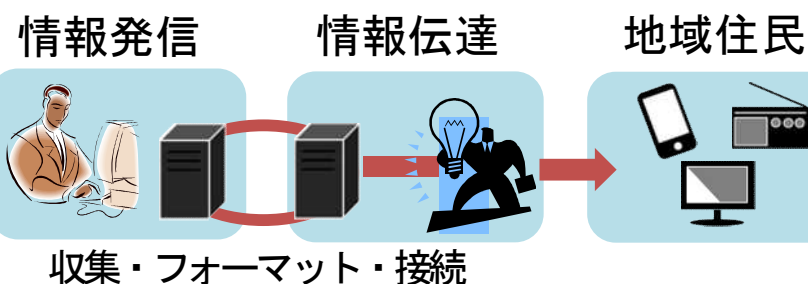


取組の柱（４）

４ ICT × 安全・安心

- ◆ 自然災害等に適切に対応するとともに、地域の防災、減災対策に万全を期し、住民の安全と安心を確保
- ◆ 健康づくりの推進と医療・介護提供体制の整備

防災・減災対策



- 災害情報共有システム（Ｌアラート）を活用した情報発信
- センサーネットワークを活用した鳥獣被害対策の検討

医療・介護の連携



- 医療・介護の総合的な連携・提供体制の整備促進

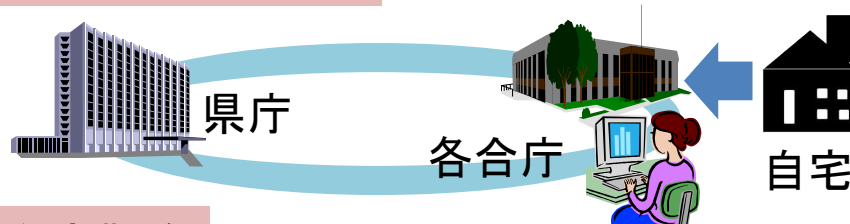
取組の柱（5）

5 ICT × 行政サービス

◆ 行政事務の一層の改善・効率化

新たな仕事の仕方の提示

サテライトオフィス

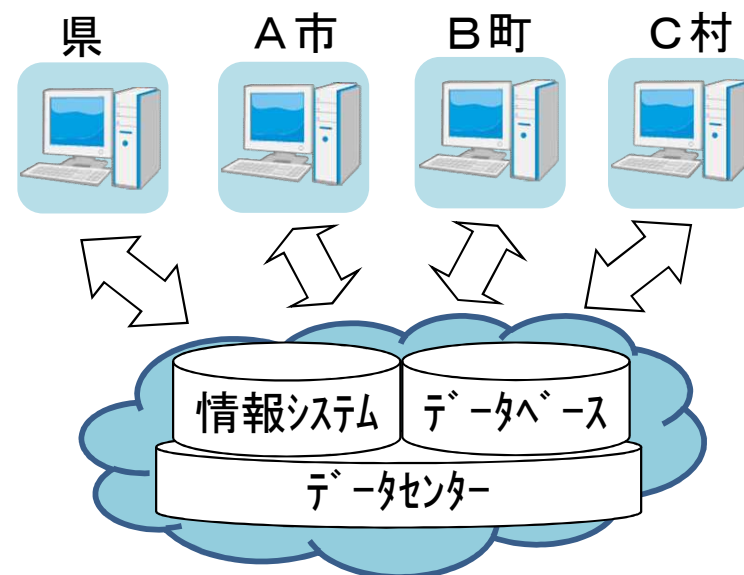


在宅勤務



- タブレット型端末の活用、テレビ会議、ペーパーレス会議の導入
- サテライトオフィス、在宅勤務の導入

自治体間の連携



- 自治体クラウド導入によるコスト削減、共同運用、事務負担軽減、セキュリティ確保

H27年度の実績（情報政策課実施分）

取組の柱 ICT×	内容
産業振興	◆ふるさとテレワーク市町村共同利用システム整備事業 首都圏の一極集中を是正し、都市部から地方へと人と仕事の流れを生み出す「ふるさとテレワーク」の普及展開を促進 【移住テレワーカー人数 56人】
人材育成	◆信州未来アプリコンテスト0(ゼロ) 学生及び若手ICTエンジニアを対象に、自作のアプリケーションやそのアイデアを競うコンテストを開催 【応募作品数 15作品、プレゼンテーション発表会傍聴者数 102名】
観光	◆外国人誘客のための無料公衆無線LAN整備事業 公共施設における無料公衆無線LAN環境の整備に対して、その事業費の一部を補助（国庫補助の上乗せ） 【整備箇所数 11施設】
行政サービス	◆オープンデータの推進 2015年12月25日に「長野県オープンデータサイト」を開設し、オープンデータの公開を開始 【公開データ数 30データ】
	◆スマート県庁構築事業 ICT（タブレット端末、テレビ会議システム、テレワーク基盤等）を活用して、しごと改革（業務の生産性向上、仕事の仕方の最適化）を推進

H28年度の取組（情報政策課実施分）



しあわせ信州

取組の柱 ICT×	内容
振産 興業	◆信州ふるさとテレワーク推進事業
人材 育成	◆信州未来アプリコンテスト0(ZERO) ◆ICT人材育成事業補助金
観光	◆4Kで伝える「NAGANO綺麗」コンテンツ発信事業 ◆山岳遭難対策ICT活用モデル事業
安心 安全	◆火山周辺における移動通信用鉄塔施設整備事業
行政 サービス	◆ワークスタイル変革のためのVDIの構築 ◆オープンデータの推進 ◆スマート県庁構築事業 ◆自治体情報セキュリティクラウド構築事業

長野県オープンデータサイト



○開設日

平成27年12月25日

○基本的な方針 「スモールスタート」

○テーマ 「防災」



[ホーム](#) > [県政情報・統計](#) > [組織・行財政](#) > [組織・職員](#) > [長野県の組織一覧\(本庁\)](#) > [企画振興部情報政策課](#) > 長野県オープンデータサイト

更新日: 2015年12月25日

長野県オープンデータサイト

1 オープンデータの取組について

長野県では、国の「電子行政オープンデータ戦略」(平成24年7月4日高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定)を踏まえ、本県が保有するデータを対象としたデータ公開の環境を整備し、実際に公開を進めていくことにより、行政の透明性・信頼性の向上を図るとともに、公開されたデータを利活用した様々な新しい形のビジネスが創出され、社会・経済の発展に寄与していくことを目指します。

2 本オープンデータサイトの位置付けについて

「長野県オープンデータサイト」は、長野県がオープンデータを実践していくために設置したサイトです。オープンデータとしてデータを提供する段階には様々なレベルがありますが、長野県としては最もシンプルにオープンデータとして提供できるデータを1ページにリスト化して示していきます。

最初の取組として、統計情報、地図情報、デジタルアーカイブから防災をテーマにデータを選定しています。

本サイトは、利用規約も含め予告なく変更する場合があります。この変更により発生する不具合、その他一切の影響や損害について、長野県はその責任を負いませんのであらかじめ御了承ください。

3 利用規約について

長野県オープンデータサイト



○掲載データの状況(H28.12.2時点)

区分	内容	データ数	データ形式
地理空間情報	「信州くらしのマップ」公開データ (土石流危険区域、避難施設 等)	10タイトル	shape形式 csv形式
災害関連 デジタルアーカイブ	過去の災害に関する記録 (善光寺地震、浅間山噴火 等)	11タイトル	jpg形式
統計データ	平成22年国勢調査 平成27年国勢調査(速報)	10タイトル	cxv形式
計		31タイトル	

○今後

利用者のニーズを把握し、防災以外の分野も含め、データ拡充を図る。